



横浜北基署発 0424 第 1 号

令和 7 年 4 月 24 日

事業主各位

横浜北労働基準監督署長



令和 7 年度全国安全週間横浜北地区推進大会の開催について

時下、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より労働基準行政の推進につきましては、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、横浜北労働基準監督署管内における令和 6 年発生 of 労働災害について、休業 4 日以上 of 死傷者数は 1,238 人と、一昨年よりも 14 人上回ることであり、第 14 次労働災害防止計画の 2 年目の目標値である 1,164 人以下には及ばない結果となりました。また、昨年は 3 名の方が労働災害により亡くなられたことから、より一層の労働災害防止に係る取組が必要となるところであります。

今年度におきましても 6 月 1 日から 6 月 30 日までを準備期間、7 月 1 日から 7 月 7 日までを本週間とする第 98 回全国安全週間を迎えることになりました。

全国安全週間については、昭和 3 年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念のもと、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的として、一度も中断することなく続けられており、これまでの安全管理の積み重ねの上に、さらに人知の限りをつくして努力を重ね、労働災害を撲滅しようという精神が表現されています。

この度全国安全週間を迎えるに当たり、神奈川労務安全衛生協会ほか協賛団体におきまして、全国安全週間横浜北地区推進大会を開催する運びとなりました。

つきましては、当署管内で働く方々の安全意識を高揚させる場として大変有意義な大会と思われることから、本大会の開催に当たり、本趣旨を御理解いただき、業務御多忙のことと存じますが、経営首脳者及び安全管理担当者などの積極的な御参加をしていただきますようお願い申し上げます。